



「おじいちゃん、気持ちいいでしょう」

お年寄りも楽しいひととき

大総小学校 老人ホーム慰問とあきカン・ビン拾い

大総小学校では、温かい思いやりの心を育てようと、毎年、老人ホーム慰問を行っています。今年3月6日(土)に1、3年生の95名が老人ホームを訪れ、はじめに「春が来た」など温かさが伝わるような歌と、昔ばなしを披露。そして、花束、手づくりの首かざりのプレゼントを渡すと、おじいさんおばあさんは「ありがとう、大切にしますよ」と、とてもよろこんでいました。

また、4、6年生は通学路をきれいにしようと、一人ひとりがこ

み袋をもってあきカン・あきビン拾い。集まったごみの山を見て、「僕たちもこれからは投げ捨てをしないように気をつけようね」と話していました。



通学路のあきかん拾いをする大総小の子どもたち



町議会議員が語る “21世紀の横芝” を開催

横芝町商工会婦人部では、町議会議員の方々が“まちづくり”に対してどのような考えを持っているのだろうか——と、「町議会議員が語る21世紀の横芝」と題した講演会を開催しました。

会場となった町文化会館には、町民250名、議会議員13名が出席。初めに、椎名婦人部長平山商工会長よりあいさつ、次いで13名の議会議員が紹介されました。

そして議員が順次演壇に立ち「横芝町の課題と未来のロマン」「坂田池周辺の開発」など約2時間にわたり、自らの抱負を語りました。

住民のみなさんの関心が高い発言に、聴衆は耳を傾けていました。



じょうずにボールにあてられるかな

老人クラブ ゲートボール大会

高齢者の体力づくり、健康づくりの一環として、町老人クラブ主催による「老人クラブゲートボール大会」の決勝戦が、3月10日本町ゲートボール場で行われ、予選を勝ち抜いてきた8チームが日頃の練習成果を競い合っていました。

●大会結果

- 優勝 鳥喰上新田チーム
- 準優勝 共栄チーム
- 第3位 栗山南部チーム



文芸

俳句

着ぶくれて忘れ上手になられけり
勝又 和徳

鶯に耳をあずけて漱洗う
鈴木 草庵

みちのくのみやげの土鈴春の音
山口 一秋

春昼や東天紅の鳴き答え
行方はじめ

初音きく朝の話題の飯うまし
海保 きみ

栞席のとなりも春の風邪らしく
藤代 ゆう

母あればこそ生家の灯の温かく
若梅あやめ

春昼や連れなくば街を歩き見し
鈴木 南知

かまくらに赤き頬の子かしこまる
戸村 静華

春昼の句座煎餅を噛む音も
(選者) 土屋 栗水

短歌

振り向けば吾ををさな名に呼ぶ唄
久に訪ひたる里に温めり
宇井 ちい

区画され今日売出しの旗たてり子
に引き取られたる人の敷地に
秋葉 とく

春雷が残せし土産辛夷の枝に小さ
き水玉の輝きを見す
中越美代子